

# 7 企画展示室

きかくてんじしつ  
Special Exhibition Room

いろいろなことを学んでみよう！

年に4回、いろいろなテーマで展覧会を開いています。  
その時だけしか見られないめずらしいものや貴重なものがいっぱい！  
※有料の特別展は学校団体利用の際、無料になります。

まじろ  
まじろ  
まじろ



企画展  
美の交差点  
博覧会とあきたの工芸  
4月27日(土)～6月30日(日)  
秋田の工芸について、明治期の博覧会  
出品との関わりという今までにない視点  
から紹介します。



特別展  
世界の昆虫  
7月20日(土)～8月25日(日)  
世界の地域別標本約150箱と世界の  
生きているカブトやクワガタの展示、  
食用昆虫、世界の昆虫切手、昆虫の  
からだのしくみや昆虫の漢字も学べます。

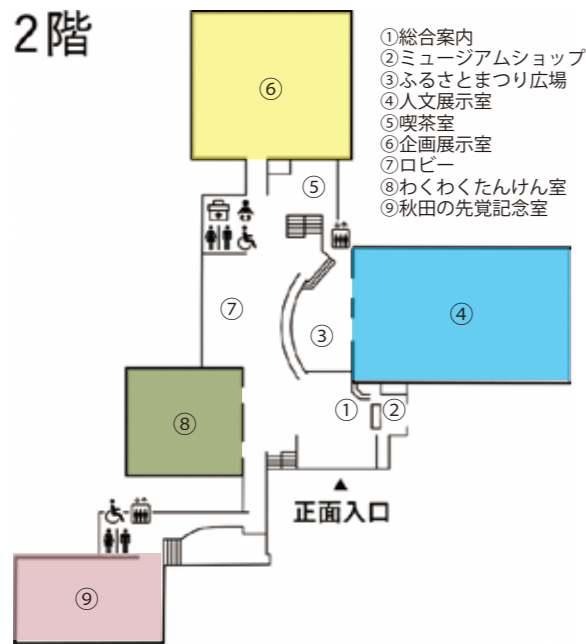


企画展  
稲穂の詩  
秋田と米づくり  
9月28日(土)～12月1日(日)  
歴史資料・米づくりにかかわった先覚  
者たち、昔の農具や写真から、秋田の米  
づくりの歩みと人々の暮らしを見つめ直  
します。

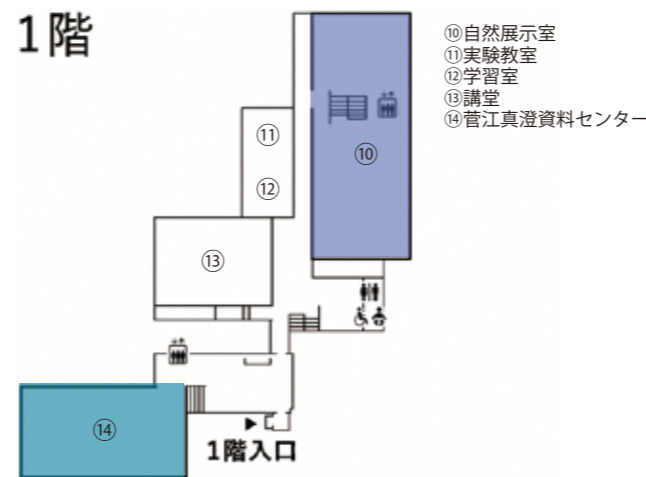


企画展  
秋田の宝  
県指定文化財展  
2025年2月15日(土)～4月6日(日)  
地域の記憶をものがたる宝物「文化財」  
により地域の価値を見直す展覧会です。

館内図 2階



1階



秋田県立博物館ガイドブック●令和6年11月30日発行  
秋田県立博物館 〒010-0124 秋田市金足鳩崎字後山52 ☎018-873-4121

博物館に行った日 学校名 氏名

年 月 日 ( ) 学校 年 組

# Enjoy Museum!

## 秋田県立博物館ガイドブック akita prefectural museum guide book

contents

- ① 人文展示室
- ② 自然展示室
- ③ わくわくたんけん室
- ④ 秋田の先覚記念室
- ⑤ 菅江真澄資料センター
- ⑥ 分館 旧奈良家住宅
- ⑦ 企画展示室

見学する時のルール

- ① 静かに、ゆっくり歩いて見学しよう。
- ② 写真をとる時はフラッシュを使わない。
- ③ 飲んだり食べたりは決められた場所で。

# ① 人文展示室

じんぶんてんじしつ  
Civilization Exhibition Room

秋田のむかしと今をくらべてみよう！

むかしの人が住んだ家、使った道具などたくさん展示しています。展示している資料から、秋田の人々がどんな暮らしをしてきたか知ることができます。

《考古部門》



大型磨製石斧 重要文化財 check

おおがたませいせきふ  
5,500年ほど前の石のおので、日本一の大きさです。材料は北海道産のアオトラ石にいて、海をわたって運ばれたのかも知れません。

《歴史部門》



人力車 check

じんりきしゃ  
明治・大正時代に使われていた人々を乗せて人力で引く二輪車です。鉄道や自動車が発達する前は人気の乗り物でした。



人面付環状注口土器 重要文化財 check

じんめんつきかんじょうちゅうこうどき  
4,500年ほど前に作られためずらしい土器です。ドーナツのような形で中が空どうになっていて、人の顔と注ぎ口がついています。



町屋（再現制作） check

まちや  
150年ほど前の江戸時代末期の商店です。雪や雨などが降っても買い物ができるように屋根がはりだした「コミセ」が作られています。



竪穴住居（再現制作） check

たてあなじゅうきよ  
4,200年ほど前の縄文時代の家と当時の人が使った道具を再現しています。中に入って見学できます。



秋田風俗絵巻 県指定文化財 check

あきたふうぞくえまき  
200年ほど前の久保田城（現在の千秋公園）の近くに住む人々のくらしや行事がえがかれている絵巻です。テレビモニターで絵巻のすべてを見ることができます。

ど  
き  
つ  
き

の  
ゆ  
ん  
び  
り  
た  
り

# ⑥ 分館 旧奈良家住宅

ぶんかんきゅうならけじゅうたく  
Former Nara Family Residence  
A branch of Akita Prefectural Museum

重要文化財

むかしの人がくらしした家や道具を見て、生活のうつりかわりを考えよう！

旧奈良家住宅は博物館から約1kmはなれたところにあります。住宅は江戸時代中期の宝暦年間（1751-1763年）に建てられ、昭和40年には国の重要文化財に指定されました。江戸時代の家の様子やたくさんのむかしの道具を見ることができます。



旧奈良家住宅 重要文化財 check

りょうちゅうもん  
入口が2つある「両中門づくり」というとくちょうある建て方です。



座敷 check

ざしき  
広い部屋には何まいのたたみがしかれているのかな。みんなのおうちとくらべてみよう。



いろり check

部屋のまん中で火をたいて、あたたまったり、お湯をあたためたりしました。冬だけじゃなく一年中、火をつけていたんだよ。



かまど check

ごはんをたいたり、汁をにたりするかまどです。ずいぶん大きなかまどがかけられていますね。おおぜいの人々が食べるごはんを作っていました。



よこづち check

わらなどをたたいてやわらかくする道具だよ。横の部分がへこんでいるのは、長い間使ってきたのですりへってしまったのです。



馬の神様 check

昔、馬は家族のように大切にされていたので、家の中でかっていたよ。これは馬の神様で、ある動物の頭のほねをおまつりしているんだ。何の動物かな？

# ① 菅江真澄資料センター

すがえますみりょうセンター  
SUGAE Masumi Materials Center

菅江真澄について調べてみよう！

菅江真澄は今から200年前に秋田を旅して、秋田の自然や人々のくらしの様子を絵と文章で記録しました。資料センターには真澄が歩いた順路や真澄が書いた文章や図絵を展示しています。むかしの秋田の人々がどんなふうにくらしていたのか知ることができます。



菅江真澄の道

菅江真澄が東北・北海道を旅した足どりをたどりましょう。歩いて歩いて、いったい何年かかったのかな。

菅江真澄像はいくつある。

展示室内には菅江真澄の彫像がかざられています。ぜんぶ見つけられたかな。

真澄が見た秋田

菅江真澄が秋田の様子をまとめた文章と図絵を見ることができます。江戸時代の秋田を真澄の目とおしてのぞいてみよう。



真澄クイズあります。

展示室で学んだことを真澄クイズで復習しよう。あなたは何問正解できるかな。



かけじくがずらり

菅江真澄の肖像画とともに、真澄が書いた書のかけじくがかけられています。なんて書いているのか、解説もあるよ。



スタディルーム

菅江真澄や歴史についての本を集めたスタディルームがあります。

コーナー展示でよりくわしく、より楽しく  
展示室出口付近では菅江真澄に関するコーナー展示が年4回ほど開催されています。こちらもお見のがしなように!!!

# ② 自然展示室

しぜんてんじしつ  
Nature Exhibition Room

秋田の豊かな大自然を学ぼう！

秋田の自然を生物（動物と植物）と地質（鉱物と化石）に分けて紹介しています。遠い昔の秋田の様子だけでなく、今秋田に生息する動物、生えている草花を学ぶことができます。

《地質部門》



北投石

北投石は玉川温泉の成分が水中にたまって石になったものです。ラジウムというめずらしい成分をふくみ、秋田と台湾の北投温泉の2ヶ所でしか発見されていません。

《生物部門》



ナウマンゾウ

ナウマンゾウは今からおよそ40万～1万5千年前の日本にいたゾウで、現在のアジアゾウよりやや小さめです。秋田県では男鹿市や潟上市、湯沢市から臼歯の化石が見つかっています。



デワクジラ

由利本荘市矢島町で発見されたヒゲクジラのなかまの化石です。海岸から20Kmほど入った出羽丘陵の一角から発見されました。デワクジラがふくまれていた地層はおよそ1,000万年前の海底につもったものです。



ツキノワグマ

胸に白い月のもようがあると言われますが、ないものもいます。するどいつめを持っていて、木に登ることができます。足もはやいから気をつけてね！



クニマス

秋田県田沢湖だけにすんでいた魚です。1925年に新種として記録されましたが、1940年に玉川の強酸性水が田沢湖に入られてクニマスは絶滅してしまいました。2010年にかつて田沢湖から移されたクニマスが山梨県の西湖で命をつないでいたことがわかりました。



アキタブキ

花はフキノトウと呼ばれ秋田の県花です。バツケ、バツキャなどともいいます。雪どけとともにさき、葉はその後にでます。水辺では特に大きく育ちます。

きょうみしんしん

ここんとうざい

# ③わくわくたんけん室

Exciting Exploration Room

いろいろな秋田を体験しよう！

手でさわって、動かして、えがいて、作って、秋田のことを学ぶことができる、楽しい展示室です。毎日体験できるデイリープログラム、月替わりで土曜日・日曜日限定のスペシャルプログラムなどたくさんのメニューが用意されています。



ディーゼルカー運転台

由利高原鉄道鳥海山ろく線で使用されていた本物のディーゼルカーです。運転席にすわることができるよ。(YR-1500形)

自然のふしぎ

「生き物の形」「大地のひみつ」というテーマで自然のふしぎをさわったり、持ったり、動かして体験します。

秋田のわざ、むかしのわざ

むかしから伝わるもの作りやものを大切にしまっておく方法を紹介します。手にもって体験できるものもあるよ。



むかしのおもちゃ

おじいちゃん、おばあちゃんが子どものころにあそんでいたおもちゃです。どんなふうにあそぶのかな。みんなもやってみよう。

むかしの道具

今では使われなくなった、昔のはかり、でんわ、うす、まくらなどを展示しています。どうやって使ったのかな。試してみよう。

デイリープログラム

工作やぬり絵をして秋田のこと、博物館のことをもっと楽しく学ぼう。毎日できるデイリープログラムと土曜日・日曜日に開かれるスペシャルプログラムがあります。

2024  
スペシャル  
プログラム

アイロンビーズ、樹皮ストラップ、刺し子、絵本制作、木のオブジェ、てんこく、わら細工、絵手紙 ほか

# わくわく

# ④秋田の先覚記念室

あきたのせんかくきねんしつ  
Akita Pioneer Commemoration Room

世界に誇る秋田の偉人たちに会いに行こう！

文化、産業、スポーツ、教育などの分野で活躍した秋田の人たちの一生とやりとげた仕事を学ぶことができます。



展示台1つに1人分

それぞれの分野で活躍した58人を紹介しています。

東海林太郎のバイオリン

しょうじたらうのバイオリン  
国民的な流行歌手だった東海林太郎が愛用していたバイオリンです。母校の秋田市立保戸野小学校でバイオリンを演奏したこともあります。

ヒメマスのはくせい

もともと魚がいなかった十和田湖で和井内真行がようしょく<sup>ついで</sup>にせいこうしたヒメマスのはくせいです。何度もしっばいしながらあきらめずにちょうせんしました。



多田等観の日用品

ただとうかんのにちようひん  
4,500mの高さに位置するチベットで、仏教の研究をした多田等観が使っていたものです。

和崎ハルの国会議員徽章

わざきハルのこっかいぎいんきしょう  
戦後、初めて誕生した女性国会議員の一人、和崎ハルの議員バッジです。ハルは秋田で最初の美容師でもあり、女性が活やくできる社会をめざしました。

情報資料コーナー

じょうほうしりょうコーナー  
先覚者に関する伝記や、紹介された新聞記事、人名辞典など、調べ物をする時に役立つものがたくさんある部屋です。

# びっくりぎょうてん